

## 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 4 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	56	以前の産婦人科病室を使い、シンプルな部屋である。入居の際に持ち込まれた馴染みの家具等があり、配置も動きに配慮しているが、現在の個人の好みによる対応が必要である。	認知症の進行予防にもなるように、その方にふさわしい部屋作りを行いたい。居心地良く、落ち着いて部屋で過ごしてもらえようになりたい。	壁に自身が書かれた書や、ここでの楽しい様子がわかる写真等を掲示する。 気持ちよく観賞できる絵画等、視線の届く所に飾る。	6ヶ月
2	37	立地、環境は便利な所にあるが、災害に備えて、万が一のために、入居者がより食べやすい、暖かい軟らかい食事を召し上がられるように準備を行う必要がある。	日常的に、水、食材は豊富に用意し、不足のない様に用意し、高齢の方に相応しい食事が提供できるようにする。	備蓄品として、のど通りのよいゼリー状の飲食物、お湯がなくても水で食べれるアルファ米等、災害時に備え新しい物も検討したい。	6ヶ月
3	32	看護の面では訪問看護師に24時間対応をお願いしているが、医療、薬の処方はそのまでの対応ができない部分があった。より良い医療、看取りの充実を図りたい。	定期的な往診は今までも受けていたが、緊急時、看取りまで対応でき、いつでもより安心な医療が受けられる体制を作る。	機能強化型在宅療養支援診療所のまつお在宅クリニックが休まず対応して下さる。 今月から松尾医師のご指導を受けて、医療の充実を行う。	3ヶ月